

## 日々成長する子ども達

5月のゴールデンウィーク明け、4月のようにまた小学校でコロナの感染が広がるのでは…と心配をしておりましたが、思ったほどには感染が拡大することなく、正常（といっても感染防止対策はいまだ必須ですか）に教育活動を進めることができている。コロナ禍以降、日々、普通に過ごせることのなんとありがたいことか！を実感することが多くなりました。

先日、ある教室を訪れると、一人の児童が一冊のノートを持ってきて見せてくれました。漢字のノートでした。たくさんの量を頑張ってやったんだということがすぐに分かりました。そして、たくさんの量にも関わらず文字を丁寧に書いてあることが印象的でした。「うまいじゃん。いいねえ。特にこの『号』」の字が素晴らしい！」と言うと、本当に嬉しそうな顔を見せていました。これをきっかけに他の児童もノートを見せてくれました。本当に嬉しい出来事でした。書き終わったノートはすぐに捨てずに一年分、しっかりととっておいてほしいと思います。そして、一年分のノートの山を見たとき、頑張れた自分に自信をつけることでしょ。

子ども達は、意識はしていなくても日々力がついていくことを願っています。そんな子ども達を後押しするのが私たち教師や大人の役割です。後押しする力加減ややり方はその子に合ったものでなくてはなりません。そんなことを常に意識しながら、取り組んでいきたいと思ひます。

## 松本市のガイドラインが改訂されました(5月24日)

### 【学級閉鎖について】

これまで	これから
<p>○学級に1名の感染者が確認され、その児童の最終登校日(最終接触日)が発症日の2日前以内の場合</p>	<p>○学級に1名の感染者が確認され、最終接触日から5日を経過するまでの期間において、2人目の感染者が確認された場合</p>
<p>※学級閉鎖の期間について変更はなく、最終接触日を「0日」として5日間です。</p>	<p>○学級に1名の感染者が確認され、最終接触日から3日を経過するまでの期間において、2名以上の未診断の有症状者が確認された場合</p>

### 【マスクの着用について】

学校生活において基本的には今後もマスク着用ですが、以下の場合については、マスクをはずす指導をします。

- ア 屋外等、十分な身体的距離が確保できる場合（登下校含む）      イ 体育の授業  
ウ 熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断される場合

※ただし、無理に外させることはないようにします。

また、松本圏域の感染警戒レベルが「3」となりましたので、昨日のメールでお伝えした通り、同居の家族に風邪等の症状が見られる場合でも登校が可能となりました。早退となった場合も兄弟も一緒に帰宅の必要はありません。

対応はだいたい緩和されてきておりますが、今後も基本的な感染防止対策を心がけて参ります。